



訪れた人たちは新鮮な野菜を買い求めていた(写真上)。約100kgのマグロの解体ショーを楽しむ人々(写真下)



## 新鮮な野菜やリンゴを求めて

### 秋の収穫祭と感謝の日

サン直広場ええとこそうじゃ主催の秋の収穫祭と感謝の日が、11月23日にサンロード吉備路の中庭で開かれ、新鮮な野菜を求める人たちにぎわいました。

会場には、野菜をはじめ、花、加工品などが並び、訪れた人たちは生産者の人たちとの会話を楽しみながら、お目当ての品を買い求めていました。

総社市の姉妹都市の長野県茅野市のリンゴ販売コーナーには、長蛇の列ができ、飛ぶように売られていました。また、マグロの解体ショーも行われ、訪れた人は興味津々で見入っていました。

## ゲームを楽しんで歩いたよ

### 吉備の里ふれあいウォークラリー

清音ふるさとふれあい広場を発着点にした約5kmのコースで11月21日、吉備の里ふれあいウォークラリーが開かれました。

親子連れや友人同士など46チーム約180人が参加。コースの途中にあるチェックポイントの得点と所要時間で得点を競います。チェックポイントには、おみくじやペタンクを使ったゲームをはじめ、木の幹の太さや野菜の重さを当てるクイズなどが用意され、参加者は、楽しい秋の一日を過ごしていました。



あめのお菓子で作ったおみくじを引く。大吉かな、凶かな……。

## ミニフォト

### 悪戦苦闘でした



ゆっくりと野菜を切る皆さん

家事能力を付けてもらおうと、お父さんの料理教室が11月19日、西公民館で開かれました。14人が参加。サバの味噌煮やきんぴらごぼう、かき玉汁など5品に挑戦。料理が初めての人もおり、悪戦苦闘しながら調理をしていました。

### つきたてのおもちは、おいしい



きねを振る園児

神在幼年消防クラブのもちつき大会が12月2日、神在幼稚園で開かれ、園児たちはもちつきをしたり、防火について学んだりしました。ついたもちは、きな粉もちやおていれなどにして、園児たちはほおぼっていました。

### すばらしい作品



展示されている作品に見入る

勤労者美術展が11月15日から22日まで、サンワーク総社で開かれました。会場には、約360人が出品した絵画や手芸、彫り物、陶芸、写真、生け花、書などの力作約400点が展示され、訪れた人たちは力作に見入っていました。

### おかざりづくりに挑戦



しめ縄をなう参加者

おかざりづくり講座が11月29日、サンワーク総社で開催されました。約30人の参加者は、わらのない方に苦心しながらも、ていねいに仕上げていました。参加者から、「これで、いいお正月が来る」という声も聞かれました。

### 郷土・総社をよろしく



開会のあいさつをする松尾会長

本市出身者らで構成する在京「総社の会」の総会を11月16日、都内で開催。約110人の会員が参加しました。市長や議長は市の近況を報告し、「郷土・総社をよろしく」とあいさつ。参加者らは、総社の話に花を咲かせていました。

### 100歳 おめでとうございます



市長と談笑する板野さん

11月18日、板野重さん(秦)が100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。昔から大きな病気をしなかった板野さん。長寿の秘訣は、「感謝の気持ち忘れぬことと、何でもよく食べてきたこと」だそうです。

## 幼児2人同乗用自転車を体験

### 幼児2人同乗用自転車の講習会

幼児2人を同時に乗せられる「幼児2人同乗用自転車」の乗り方や特徴を知ってもらおうと講習会が11月19日、石原公園で開かれました。

参加した幼児交通安全クラブの保護者たちは、指導員から自転車の操作の仕方や子どもの乗せ方を学んだり、運転体験をしたりしました。

昨年7月1日以降、「幼児2人同乗用自転車」に限り、自転車の前後に取り付けた幼児用座席に幼児を同乗させることができることになりました。



▲幼児2人同乗用自転車を体験



◀指導員から操作の仕方を学ぶ参加者

### 外食の栄養バランスをチェック



を実際に外食し、栄養バランスをチェック

外食メニューを上手に食べこなそうと12月4日、栄養成分表示の店活用塾が山手地区内の飲食店で行われました。実際に外食し、講師が栄養バランスなどをチェック。参加者は、改善点や必要な食事を教えてもらっていました。

### 白熱したゲームが展開された



ひたむきにプレーする選手

総社市長杯卓球大会を11月14日・15日の両日、きびシアターで開催。県内外から参加した中学生から一般までの男女約1700人がエントリー。ラリーや力強いスマッシュなどが随所で見られ、白熱したゲームが多く見られました。

### 宝福寺で雪舟をしのぶ



展示品を見る人たち

宝福寺で秋期特別方丈公開が11月21日から23日までの3日間、開かれました。普段、一般公開されていない方丈に、同寺が所蔵している雪舟ゆかりの絵画や掛け軸などが展示され、訪れた人たちは熱心に見入っていました。